

平成21年9月18日

各位

上場会社名 株式会社 セキド
 代表者 代表取締役社長 関戸 正実
 (コード番号 9878)
 問合せ先責任者 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭
 (TEL 042-643-6835)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月3日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年2月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年2月21日～平成21年8月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,700	10	5	△30	△2.12
今回発表予想(B)	9,583	△223	△230	△271	△19.15
増減額(B-A)	△1,117	△233	△235	△241	
増減率(%)	△10.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年2月期第2四半期)	11,023	△121	△127	△141	△9.98

修正の理由

第2四半期累計会計期間の業績につきましては、世界金融危機に始まった景気後退に加え、新型インフルエンザの流行、さらには記録的な冷夏に見舞われ、売上高はエアコンを中心とする季節商品などで大きく打撃を受け、計画を下回る結果となりました。また、利益面では、人件費や販促費を抑えこみ利益の確保を目指しましたが、売上高の減少分をカバーしきれず、計画を下回りました。

通期の業績予想につきましては修正しておりません。第2四半期に4店舗、第3四半期に1店舗の新規店舗を開設しておりますが、これらは当初予想には織込んでおりませんので、売上高、利益とも増加要因となります。既存店舗においては、顧客データベースを駆使した効率的な販促を行うことで、売上高の確保を目指してまいります。引続き厳しい環境が続くものと推測されますが、セキドとラブラブのお客様ひとり一人のニーズに応えられるきめの細かな販促と接客を徹底し、上半期のマイナスを取戻してまいり所存であります。

なお、平成21年4月3日に公表した配当予想についても変更はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報により作成したものであり、今後、様々な要因によって異なる場合があります。

以上